

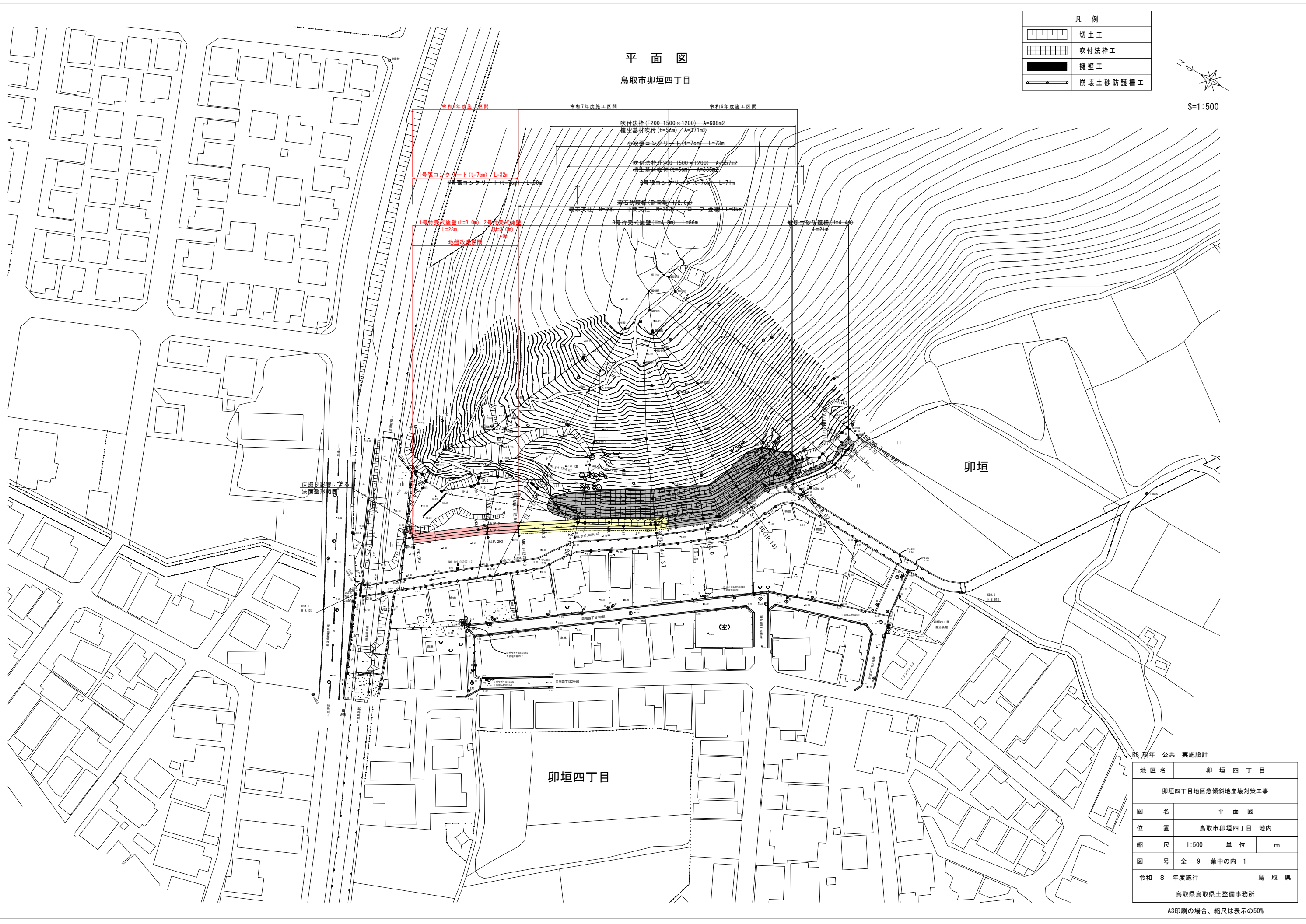
平面図

鳥取市卯垣四丁目

凡例	
	切土工
	吹付法砕工
	擁壁工
	崩壊土砂防護柵工



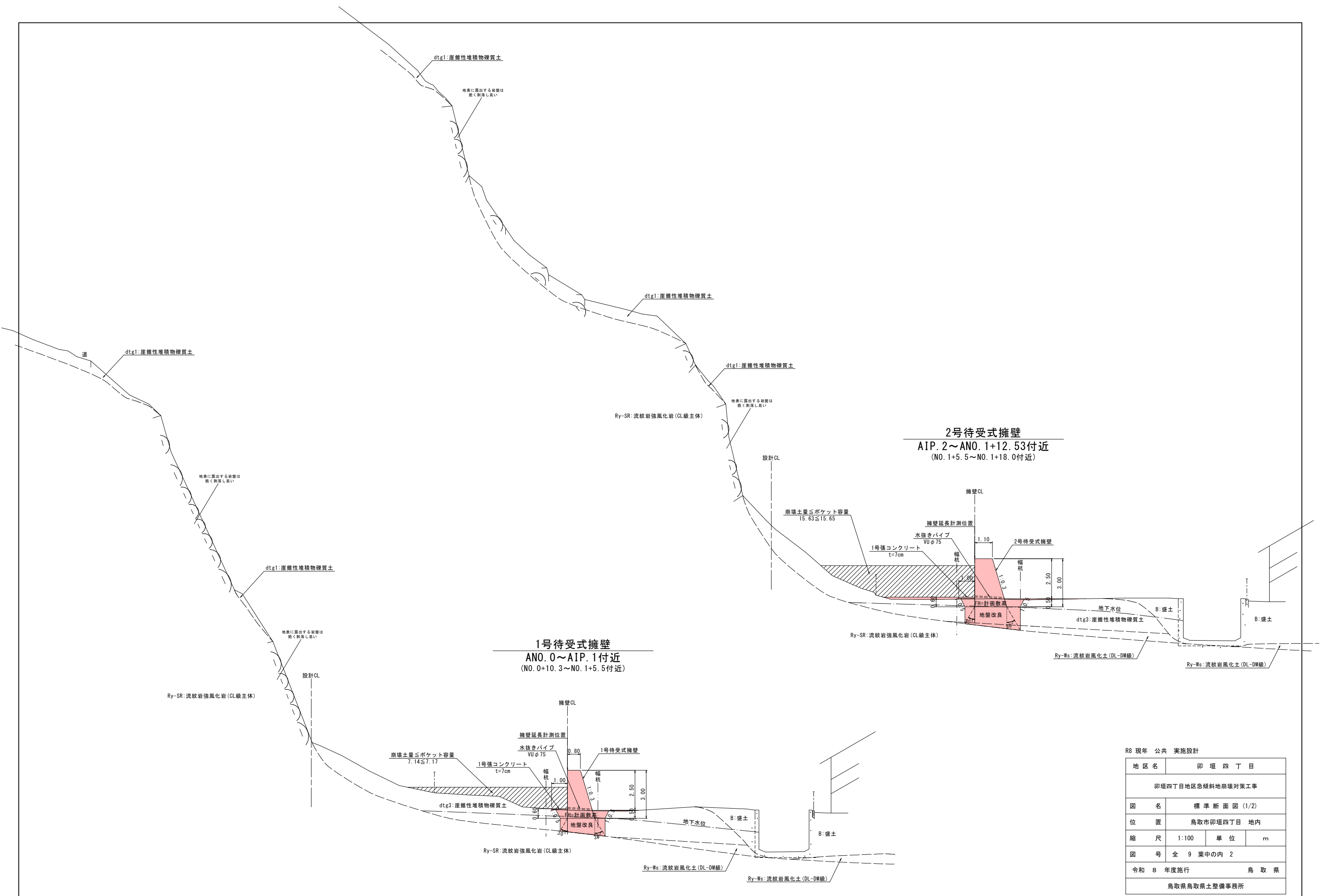
S:1:500



RR 現年 公共 実施設計

地区名	卯垣四丁目		
卯垣四丁目地区急傾斜地崩壊対策工事			
図名	平面図		
位置	鳥取市卯垣四丁目 地内		
縮尺	1:500	単位	m
図号	全 9 葉中の内 1		
令和 8 年度施行	鳥取県		
鳥取県鳥取県土整備事務所			

A3印刷の場合、縮尺は表示の50%



2号待受式擁壁
AIP. 2~ANO. 1+12.53付近
(NO. 1+5.5~NO. 1+18.0付近)

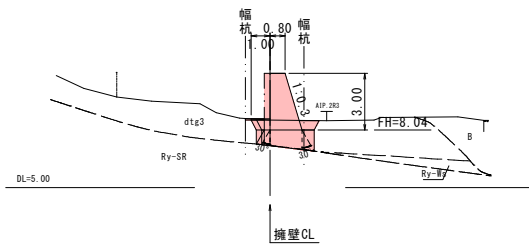
1号待受式擁壁
ANO. 0~AIP. 1付近
(NO. 0+10.3~NO. 1+5.5付近)

R8 現年 公共 実施設計			
地区名	卯垣四丁目		
卯垣四丁目地区急傾斜地崩壊対策工事			
図名	標準断面図 (1/2)		
位置	鳥取市卯垣四丁目 地内		
縮尺	1:100	単位	m
図号	全 9 葉中の内 2		
令和 8 年度施行	鳥取県		
鳥取県鳥取県土整備事務所			
A3印刷の場合、縮尺は表示の50%			

D-9.39

AIP.2 (擁壁直角方向)

GH=8.58
FH=8.04



AIP.2

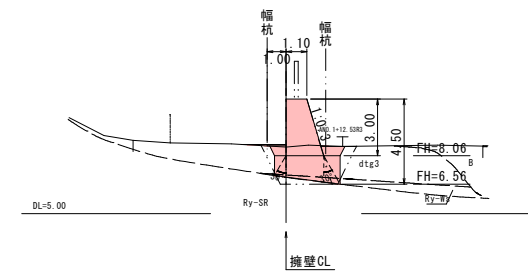
名称	単位	数量
機械掘削(土砂)	m2	-
機械掘削(軟岩)	m2	-
床掘り(土砂)	m2	1.6 (1.8)
床掘り(軟岩)	m2	-
埋戻し	m2	0.7 (0.7)
埋戻しコンクリート	m2	-
安定処理	m	2.8 (3.1)

※()は副断面の数量を表す。

D-11.96

ANO.1+12.53 (擁壁直角方向)

GH=8.53
FH=8.06



ANO.1+12.53

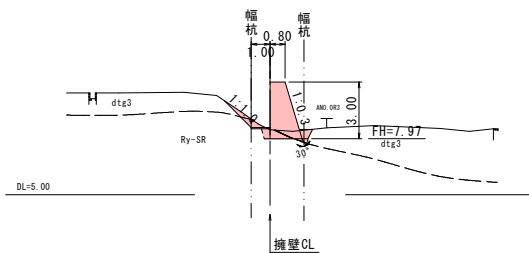
名称	単位	数量
機械掘削(土砂)	m2	-
機械掘削(軟岩)	m2	-
床掘り(土砂)	m2	1.9 (7.5)
床掘り(軟岩)	m2	-
埋戻し	m2	1.0 (3.9)
埋戻しコンクリート	m2	-
安定処理	m	3.5

※()は副断面の数量を表す。

D-03.14

ANO.0 (擁壁直角方向)

GH=8.45
FH=7.97



ANO.0

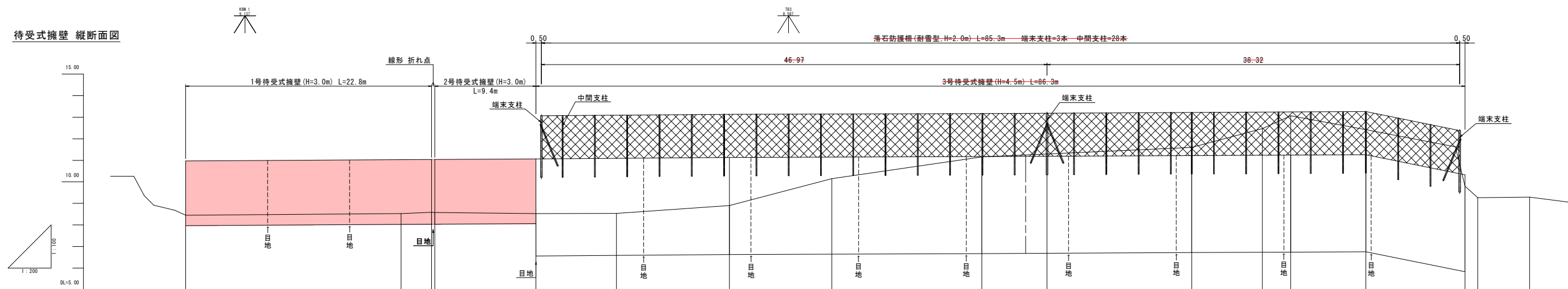
名称	単位	数量
機械掘削(土砂)	m2	0.2
機械掘削(軟岩)	m2	0.3
床掘り(土砂)	m2	0.6
床掘り(軟岩)	m2	0.5
埋戻し	m2	0.2
埋戻しコンクリート	m2	0.2
安定処理	m	0.8

R8 現年 公共 実施設計
ANO.0~ANO.1+12.53

地区名	卯垣四丁目		
図名	卯垣四丁目地区急傾斜地崩壊対策工事(2工区)		
位置	卯垣四丁目 地内		
縮尺	1:200	単位	m
図号	全 9 葉中の内 3		
令和 8 年度施行	鳥 取 県		
鳥取県鳥取県土整備事務所			

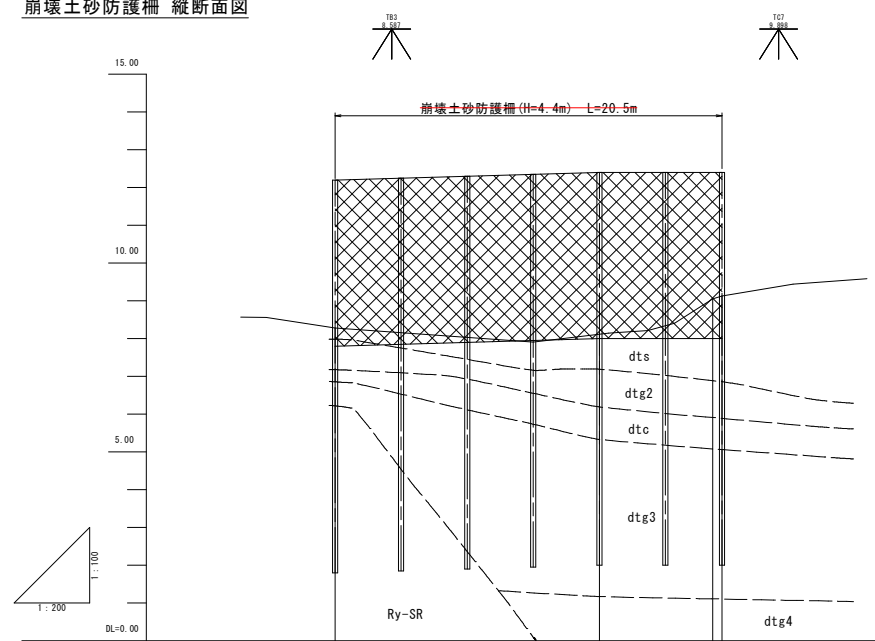
A3印刷の場合、縮尺は表示の50%

待受式擁壁 縦断面図



勾配	7.97		L=0.31% H=0.07m L=22.84m		8.04		L=0.21% H=0.02m L=9.39m		8.06		8.56		L=0.39% H=0.07m L=17.96m		6.63		L=0.17% H=0.04m L=23.46m		6.67		L=0.26% H=0.05m L=19.50m		6.72		L=0.22% H=0.02m L=9.17m		6.74		L=0.29% H=0.02m L=6.99m		6.76		L=10.10% H=0.93m L=9.21m		5.83	
計画高	7.97		8.04		8.06		8.56		6.63		6.67		6.72		6.74		6.76		5.83																	
地盤高	8.45		8.53		8.53		8.54		8.90		10.15		11.16		11.19		11.40		12.47		13.06		12.42		9.90		9.27		9.29							
追加距離	0.00		20.00		22.84		23.14		32.53		40.00		50.49		60.00		73.95		80.00		93.45		100.00		102.62		109.61		118.82		120.00		124.82			
単距離	0.00		20.00		2.84		0.30		9.39		7.47		10.49		8.51		13.96		6.05		13.46		6.56		2.62		6.99		9.21		1.18		4.82			
測点	AM0.0		AM0.1		AIP.1		AIP.2		AM0.1+12.53		AM0.2		AIP.3		AM0.3		AIP.4		AM0.4		AIP.5		AM0.5		AIP.6		AIP.7		AM0.5+18.82		AM0.6		AM0.6+4.82			

崩壊土砂防護柵 縦断面図



勾配	7.80		L=1.43% H=0.20m L=14.00m		8.00		LEVEL L=6.00m		8.00	
計画高	7.80		7.95		8.00		8.00			
地盤高	8.28		7.91		8.12		8.15		8.15	
追加距離	0.00		10.50		14.00		20.50		20.50	
単距離	0.00		10.50		3.50		6.50		6.50	
測点	AM0.0		BIP.1		BIP.2		AM0.1+6.50		AM0.2	

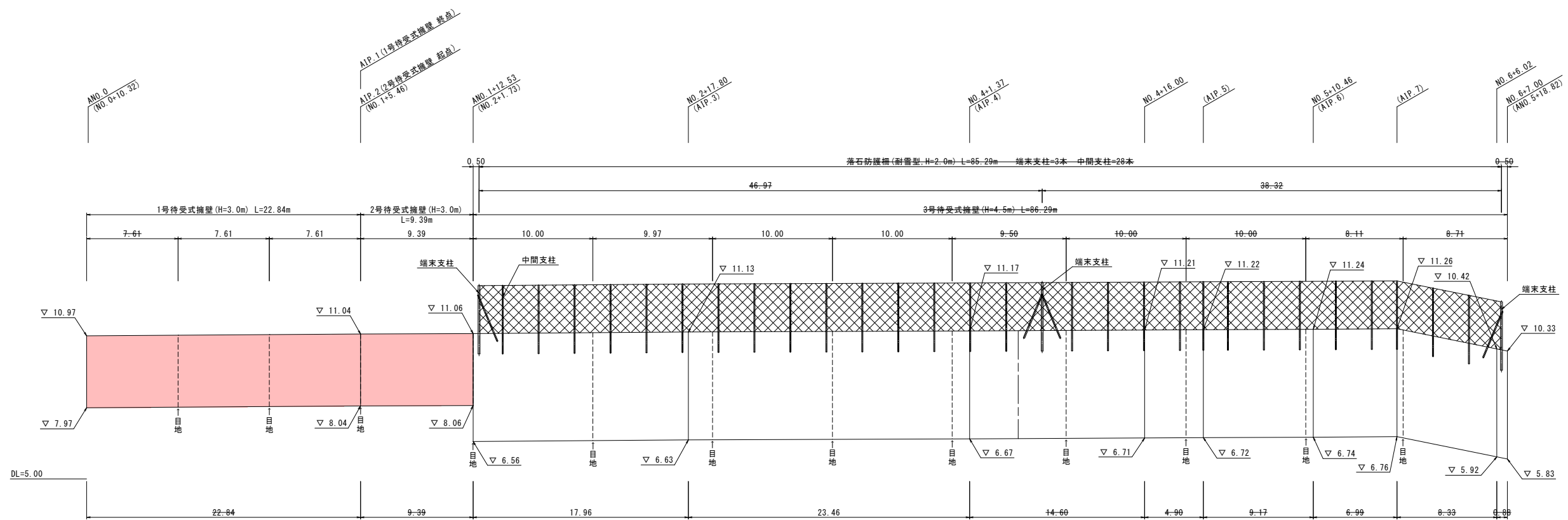
R8 現年 公共 実施設計

地区名	卯垣四丁目		
卯垣四丁目地区急傾斜地崩壊対策工事			
図名	待受式擁壁・崩壊土砂防護柵 縦断面図		
位置	鳥取市卯垣四丁目 地内		
縮尺	V=1:100	単位	m
縮尺	H=1:200		
図号	全 9 葉中の内 4		
令和 8 年度施行	鳥取県		
鳥取県鳥取県土整備事務所			

A3印刷の場合、縮尺は表示の50%

待受式擁壁 展開図

V=1:100
H=1:200



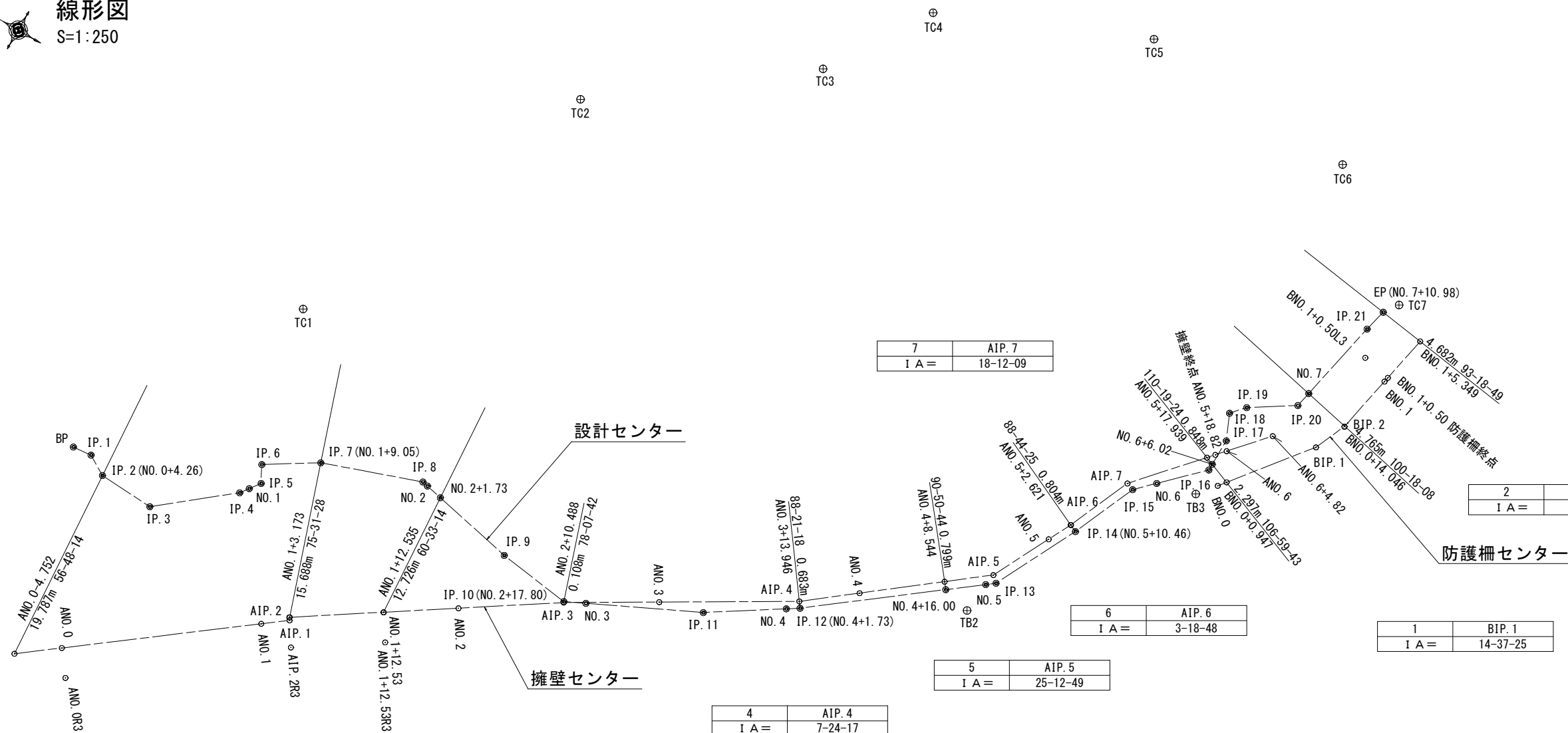
注) 目地材の間隔は10m以下になるように施工すること。

R8 現年 公共 実施設計

地区名	卯垣四丁目		
卯垣四丁目地区急傾斜地崩壊対策工事			
図名	待受式擁壁 展開図		
位置	鳥取市卯垣四丁目 地内		
縮尺	V=1:100 H=1:200	単位	m
図号	全 9 葉中の内 5		
令和 8 年度施行	鳥取県		
鳥取県鳥取県土整備事務所			

A3印刷の場合、縮尺は表示の50%

線形図
S=1:250



7	AIP. 7
I A =	18-12-09

2	BIP. 2
I A =	12-24-31

6	AIP. 6
I A =	3-18-48

1	BIP. 1
I A =	14-37-25

5	AIP. 5
I A =	25-12-49

4	AIP. 4
I A =	7-24-17

3	AIP. 3
I A =	2-45-58

2	AIP. 2
I A =	91-53-20

1	AIP. 1
I A =	88-02-38

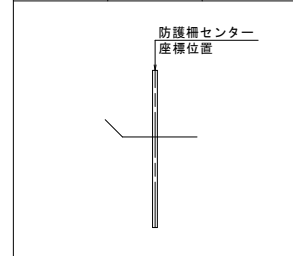
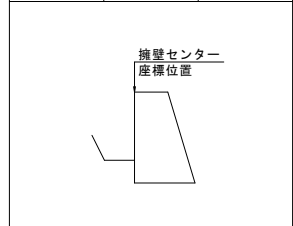
凡例	
——	設計センター
——	擁壁センター
——	防護柵センター

座標値 待受式擁壁(擁壁背面の折れ点)

点名	X座標	Y座標
ANO. 0	-56495.894	-7068.682
AIP. 1	-56514.152	-7054.965
AIP. 2	-56513.980	-7054.719
ANO. 1+12.53	-56521.855	-7049.591
AIP. 3	-56536.901	-7039.793
AIP. 4	-56557.153	-7027.956
AIP. 5	-56572.579	-7016.029
AIP. 6	-56576.756	-7007.858
AIP. 7	-56579.572	-7001.462
ANO. 5+18.82	-56585.732	-6994.612

座標値 崩壊土砂防護柵(柵の中心の折れ点)

点名	X座標	Y座標
BNO. 0	-56587.473	-6997.169
BIP. 1	-56594.029	-6988.966
BIP. 2	-56595.457	-6985.760
BNO. 1+0.50	-56596.764	-6979.393



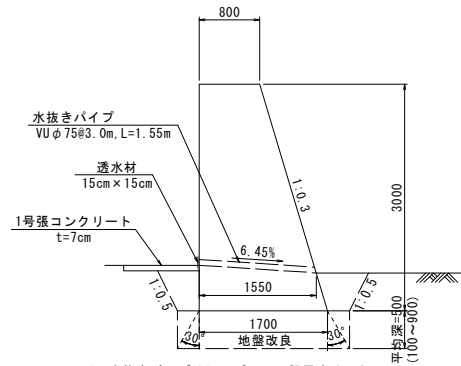
R8 現年 公共 実施設計 参考図

地区名	卯垣四丁目		
卯垣四丁目地区急傾斜地崩壊対策工事			
図名	線形図		
位置	鳥取市卯垣四丁目 地内		
縮尺	1:250	単位	m
図号	全 9 葉中の内 6		
令和 8 年度施行	鳥取県		
鳥取県鳥取県土整備事務所			

A3印刷の場合、縮尺は表示の50%

1号待受式擁壁 構造図

S=1:50



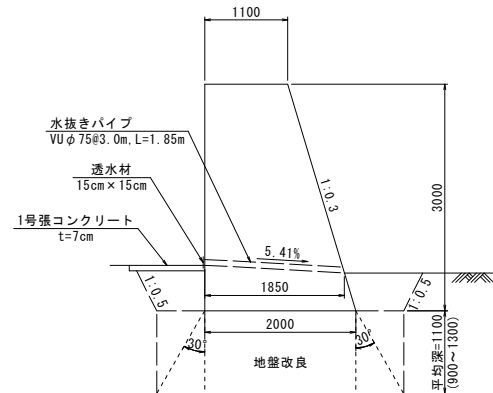
- ※1 水抜きパイプは3.0mピッチで設置すること。
- ※2 地盤改良については、地盤の極限支持力 261kN/m²以上を確認すること。

材料表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	37.500
型枠		m ²	61.320
水抜きパイプ	VU φ75	m	5.17
透水材	15cm × 15cm	枚	3.3
目地材	T=10mm	m ²	3.750

2号待受式擁壁 構造図

S=1:50



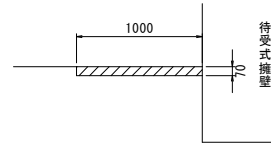
- ※1 水抜きパイプは3.0mピッチで設置すること。
- ※2 地盤改良については、地盤の極限支持力 261kN/m²以上を確認すること。

材料表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	46.500
型枠		m ²	61.320
水抜きパイプ	VU φ75	m	6.17
透水材	15cm × 15cm	枚	3.3
目地材	T=10mm	m ²	4.650

1号張コンクリート

S=1:30



材料表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.700

<擁壁の安定計算等に用いる諸条件>

検討項目	記号	単位	使用値
擁壁の単位体積重量	γ _c	kN/m ³	23
裏込土の単位体積重量	γ	kN/m ³	19
裏込土のせん断抵抗力	φ	°	34
裏込土の粘着力	c	kN/m ²	0
壁面摩擦角	δ, δ E	°	22.667
地山との境界における壁面摩擦角	δ', δ E'	°	34
擁壁背面と鉛直面のなす角	α	°	0
底面と土の摩擦係数	μ	-	0.6
底面と土の付着力	CB	kN/m ²	考慮しない
地下水位の考慮	-	-	考慮しない
重力加速度	g	m/s ²	9.8
堆積勾配	β	°	0
移動の高さ	hsm	m	1.0
土石等の密度	ρ _m	t/m ³	1.8
土石等の比重	σ	t/m ³	2.6
土石等の容積濃度	c	-	0.5
流体抵抗係数	fb	-	0.025
特受擁壁における衝撃力緩和係数	α'	-	0.5
移動時における土砂等のせん断抵抗力係数	φ k	°	26
崩壊土砂の単位体積重量	γ d	kN/m ³	18
崩壊土砂のせん断抵抗力	φ d	°	31
地山との境界における壁面摩擦角	δ', δ E'	°	31

<擁壁の安定計算等に用いる諸条件>

検討項目	記号	単位	使用値
擁壁の単位体積重量	γ _c	kN/m ³	23
裏込土の単位体積重量	γ	kN/m ³	19
裏込土のせん断抵抗力	φ	°	34
裏込土の粘着力	c	kN/m ²	0
壁面摩擦角	δ, δ E	°	22.667
地山との境界における壁面摩擦角	δ', δ E'	°	34
擁壁背面と鉛直面のなす角	α	°	0
底面と土の摩擦係数	μ	-	0.6
底面と土の付着力	CB	kN/m ²	考慮しない
地下水位の考慮	-	-	考慮しない
重力加速度	g	m/s ²	9.8
堆積勾配	β	°	0
移動の高さ	hsm	m	1.0
土石等の密度	ρ _m	t/m ³	1.8
土石等の比重	σ	t/m ³	2.6
土石等の容積濃度	c	-	0.5
流体抵抗係数	fb	-	0.025
特受擁壁における衝撃力緩和係数	α'	-	0.5
移動時における土砂等のせん断抵抗力係数	φ k	°	26
崩壊土砂の単位体積重量	γ d	kN/m ³	18
崩壊土砂のせん断抵抗力	φ d	°	31
地山との境界における壁面摩擦角	δ', δ E'	°	31

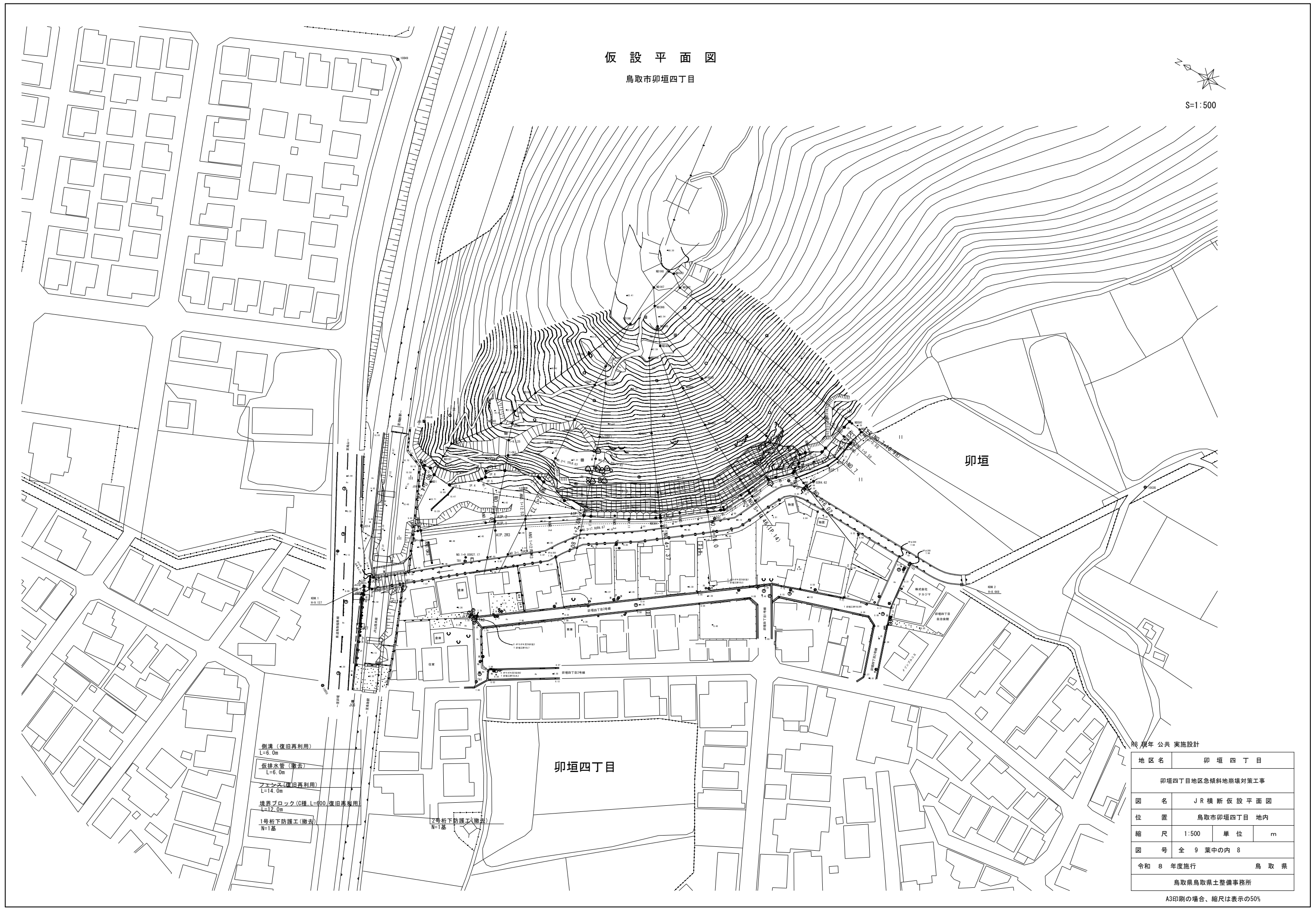
R8 現年 公共 実施設計

地区名	卯垣四丁目		
卯垣四丁目地区急傾斜地崩壊対策工事			
図名	構造図		
位置	鳥取市卯垣四丁目 地内		
縮尺	図示	単位	m, mm
図号	全 9 葉中の内 7		
令和 8 年度施行	鳥取県		
鳥取県鳥取県土整備事務所			

仮設平面図
鳥取市卯垣四丁目



S=1:500



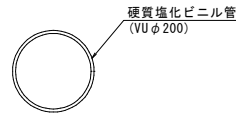
- 側溝 (復旧再利用)
L=6.0m
- 仮排水管 (撤去)
L=6.0m
- フェンス (復旧再利用)
L=14.0m
- 境界ブロック (C様, L=600, 復旧再利用)
L=12.0m
- 1号桁下防護工 (撤去)
N=1基
- 2号桁下防護工 (撤去)
N=1基

昭和 現年 公共 実施設計

地区名	卯垣 四 丁 目		
卯垣四丁目地区急傾斜地崩壊対策工事			
図 名	JR 横 断 仮 設 平 面 図		
位 置	鳥取市卯垣四丁目 地内		
縮 尺	1:500	単 位	m
図 号	全 9 葉 中 の 内 8		
令 和 8 年 度 施 行	鳥 取 県		
鳥取県鳥取県土整備事務所			

A3印刷の場合、縮尺は表示の50%

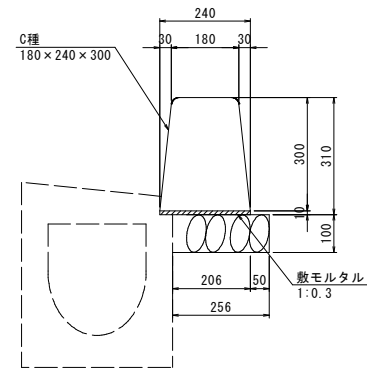
仮設排水管 (撤去)
(塩ビ管VUφ200) S=1:20



材料表 10m当り

種別	規格	単位	数量
塩ビ管	VUφ200 L=4000	本	2.50

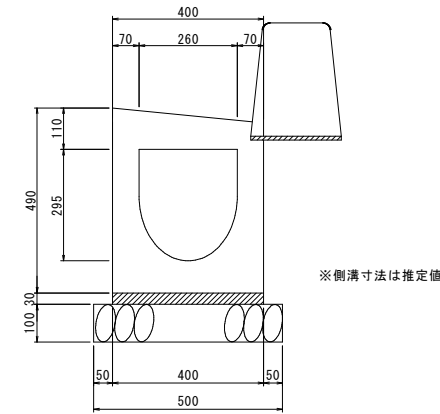
境界ブロック (復旧再利用) S=1:10



材料表 10m当り

種別	規格	単位	数量
境界ブロック	C種 L=600	個	16.5
敷モルタル	1:3	m ³	0.021
基礎碎石	RC40 t=10cm	m ²	2.560

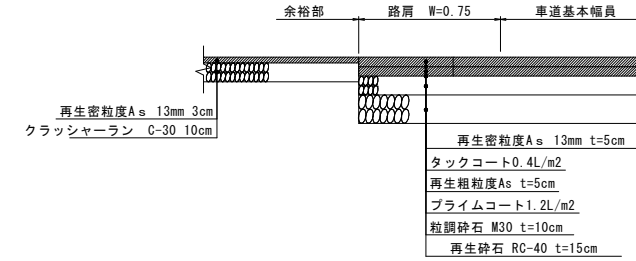
側溝 (復旧再利用) S=1:10



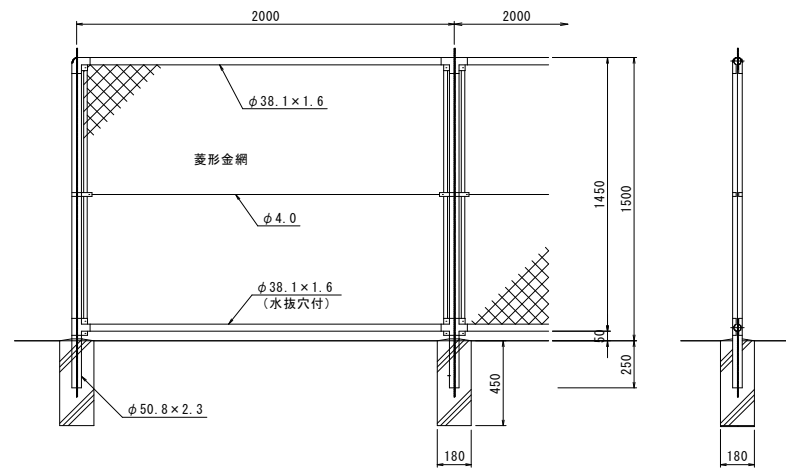
材料表 10m当り

種別	規格	単位	数量
側溝	260×295 L=2000	個	5.0
敷モルタル	1:3	m ³	0.120
基礎碎石	RC40 t=10cm	m ²	5.000

舗装構成 S=1:20



フェンス (復旧再利用) S=1:20



材料表 10m当り

種別	規格	単位	数量
支柱	H=1500	本	5
金網	H=1500	m	10.0
コンクリート基礎		個	5

R8 現年 公共 実施設計

地区名	卯垣四丁目		
卯垣四丁目地区急傾斜地崩壊対策工事			
図名	仮設構造図		
位置	鳥取市卯垣四丁目 地内		
縮尺	図示	単位	m, mm
図号	全 9 葉中の内 9		
令和 8 年度施行	鳥取県		
鳥取県鳥取県土整備事務所			

A3印刷の場合、縮尺は表示の50%